

高校生 のための ミチシルベ

研究職ってどんな仕事？

研究って何が面白いの？

研究者ってどうやってなるの？



講師：塚本 健太郎氏
大阪大学微生物病研究所
人獣共通細菌感染症研究グループ
特任准教授

2024年8月2日(金) 14:00～15:00

開催形式：Zoom によるオンライン開催

参加費：無料



第1回
お申込みはコチラ

感染症や病原体の研究と聞くと、多くの人が予防や治療につながるような研究を思い浮かべるでしょう。しかし、その前提として、まずは相手である病原体の特徴や姿を詳細に理解することが不可欠です。今回は「ヒトの血管を増やす」というちょっと変わった特徴をもつ病原菌に焦点を当てて紹介します。この病原菌は、私たちの身体の中でどのようにして、そして何のために血管を増やすのか。その巧みな生存戦略やメカニズムについてお話しすることで、細菌基礎研究の面白さに触れることができるでしょう。また、研究者という道を選んだ理由や、研究テーマを選ぶプロセスなど現役研究者の「リアル」な考えや経験も織り交ぜて紹介します。



講師：橋爪 芽衣氏
大阪大学微生物病研究所
新興ウイルス感染症研究グループ
特任助教

2024年8月9日(金) 14:00～15:00

開催場所：The Lab. アクティブスタジオ
(グランフロント大阪ナレッジキャピタル 2F)

定員：20名

参加費：無料



第2回
お申込みはコチラ

新型コロナウイルスの世界的な流行によって、一般の方々もウイルス研究について耳にする機会が多くなったことでしょう。ウイルス研究といえば、治療薬や予防薬の開発研究が一番に頭に浮かぶと思いますが、実際には様々な分野の研究者が、あらゆる方向からウイルスの基礎研究を行っています。このようなウイルスの基礎研究は、治療薬や予防薬の開発に役立つだけでなく、新たな生命現象の解明に繋がることもあるのです。今回の講義では、私がこれまで行ってきたウイルス研究についてお話をしたいと思います。